

シェイクアウト訓練を実施します

9月1日(木) 午前10時

町では、北海道が実施する「北海道シェイクアウト訓練」に合わせて、午前10時から約1分間、消防のサイレンを合図に地震を想定したシェイクアウト訓練（安全行動訓練）を町内一斉に行います。

サイレンが聞こえたら、それぞれの家庭や学校、職場で机の下に隠れるなどの安全行動訓練を実施し、防災対策の確認をしましょう。

安全行動①-②-③



消防のサイレンが聞こえたら、上記の安全行動を約1分間とってください。合わせて防災用品などの持ち出し準備や点検なども行いましょう。

情報を得る手段を事前に確認しましょう

■テレビのデータ放送から

地上デジタルテレビの放送を通じて、気象情報や雨量情報、水位情報のほか、町が発信する避難情報や避難所開設などの情報をいち早く見ることができます。

簡単なリモコン操作で防災情報を確認することができます。

- ①NHK 総合テレビにチャンネルを合わせる
- ②リモコンの「d ボタン（データ放送）」を押す
- ③リモコンの矢印で「防災・生活情報」に合わせ、決定を押す
- ④地域の防災情報などが表示されます

■インターネットから

インターネットで「防災情報提供センター」と検索すると、リアルタイムで雨量や川の防災情報を見ることができます。また、町ホームページでは、右記のようにトップページから災害時の気象情報や避難情報を確認することができます。



■「サポートメール@防災くんねっぷ」に登録を

【メールアドレス】
touroku@town.kunneppu.hokkaido.jp
【町ホームページ QR】



町の防災、災害時などの緊急を要する情報が、携帯電話やスマートフォンなどの電子メールで確認できる登録制のメール配信サービスです。随時、登録を受け付けていますので、ぜひご登録ください。左記メールアドレスまたはQRを読み取り、空メールを送信してください。

※登録の仕方について、詳しい内容は、町ホームページをご覧ください。だか、総務課防災危機管理係までお問い合わせください。

■停電情報を LINE・チャットでお知らせします

北海道電力ネットワーク(株)では、自然災害や事故などによって発生する停電に対し、ホームページなどで周知していますが、LINE(ライン)による停電情報サービスも提供しています。

地域を登録すると、停電情報がLINEに送られ、いざというときに安心です。ぜひ、ご利用ください。

○問合せ
北海道電力ネットワーク(株)北見支店 お客様サービスグループ(☎0120-060-219 平日9時~17時)



■問合せ 総務課防災危機管理係 (☎47-2112 役場2階 窓口10番)

大切な命を救うために

9月9日は救急の日

救急医療週間 9月4日~10日

北見地区消防組合消防署訓子府支署では、皆さんに救急業務の理解を深めていただき、応急手当の普及・啓発を図る活動を行っています。

■ 昨年の救急出動 215件

訓子府支署では、迅速な出動など救急活動に全力を挙げていますが、119番通報を受けてから現場到着までの所要時間は平均で7.0分(訓子府町令和3年平均値)となっています。

年別救急出動状況		
令和3年	215件	
令和2年	219件	
令和元年	223件	
平成30年	217件	
平成29年	198件	



■救急車の適正利用についてのお願い

新型コロナウイルス感染症の影響で、医療機関がひっ迫し、通常の救急体制の維持が困難な状況となっており、救急車が本当に必要な方へ到着するまでに時間を要しています。

町民の皆さんには、日ごろから救急車の適正利用を心掛けていただいています。今こそ適正利用が大切となります。

また、救急活動についても救急車を利用する際は、病院決定までに時間を要してしまう可能性があることをご理解ください。



■北海道救急医療・広域災害情報システム

急病・けがなどで受診可能な医療機関をお探しのとき、救急医療情報センターが24時間体制で情報を提供します。※医療相談はしていません。

- ・全道どこからでも (☎0120-20-8699)
- ・携帯電話などから (☎011-221-8699)
- ・インターネットから
<http://www.qq.pref.hokkaido.jp>



■全国版救急受診アプリ「Q助」

住民の皆さんが急な病気やけがをしたときに、医療機関を受診するタイミングや手段、利用できる医療機関および受診手段の情報を提供し、緊急度に応じた必要な対応を支援するための消防庁のアプリです。



■問合せ 消防署訓子府支署 (☎47-2419)